

2024年7月22日

QB 第二号ファンド 「ひろさき LI 株式会社」への出資について

当社のグループ会社である NCB ベンチャーキャピタル（代表取締役 林 弘喜）は、本日、「QB 第二号ファンド『ひろさき LI 株式会社』への出資について」を公表しましたので、お知らせします。

詳細は、別紙をご参照ください。

以 上



2024年7月22日

QB 第二号ファンド 「ひろさき LI 株式会社」への出資について

NCB ベンチャーキャピタル（代表取締役 林 弘喜）は、QB キャピタル合同会社（代表社員 坂本 剛、本藤 孝）と共同で運営する、「QB 第二号ファンド」（以下「本ファンド」）において、「ひろさき LI 株式会社」（代表取締役 石川 博樹、以下「当社」）に出資しましたので、お知らせします。

NCB ベンチャーキャピタルは、地域金融機関として、本ファンドを通じて積極的な創業支援を行い、地域産業の発展や雇用の創出に貢献してまいります。

記

1. 対象企業の概要

会 社 名	ひろさき LI 株式会社
本 社 住 所	東京都千代田区二番町 9 番地 6 バウ・エプタ 4 階
代 表 者	代表取締役 石川 博樹
設 立	2015 年 9 月
事 業 内 容	再生医療等の製品開発、製造および販売

2. 対象企業の特長

- 当社は、羊膜^{※1}加工シート等のコラーゲンマトリックス^{※2}を足場とした再生医療等の製品を開発・製造・販売する再生医療ベンチャーです。

※1 羊膜とは、細胞とコラーゲンやラミニンなどの蛋白の層からなり、血管を含まない半透明の薄い袋状の膜のこと

※2 マトリックスとは、細胞と細胞の間を埋める物質のこと

- 当社は、眼の重篤な疾患である角膜上皮幹細胞疲弊症^{※3}の治療に有用な細胞シート「サクラシー」（2022年1月に再生医療等製品として製造販売の承認取得）を製造・販売しているほか、3次元コラーゲンマトリックスを足場とした変形性膝関節症^{※4}の軟骨再生治療に対する再生医療製品の治験も進展していることから、今後の更なる成長が期待されます。

※3 角膜上皮幹細胞疲弊症とは、黒目を覆っている角膜上皮の幹細胞が障害を受けたために新たな角膜上皮が供給されず、角膜が結膜上皮と結合組織で覆われてしまい視力が著しく低下する疾患のこと

※4 変形性膝関節症とは、関節の軟骨がすり減り、痛みや関節の動きの制限を引き起こす疾患のこと

以 上

本件に関するお問い合わせ先
NCB ベンチャーキャピタル TEL092-731-8010
担当 原田・井土

参 考

『QB 第二号ファンドについて』

1. 本ファンドの概要

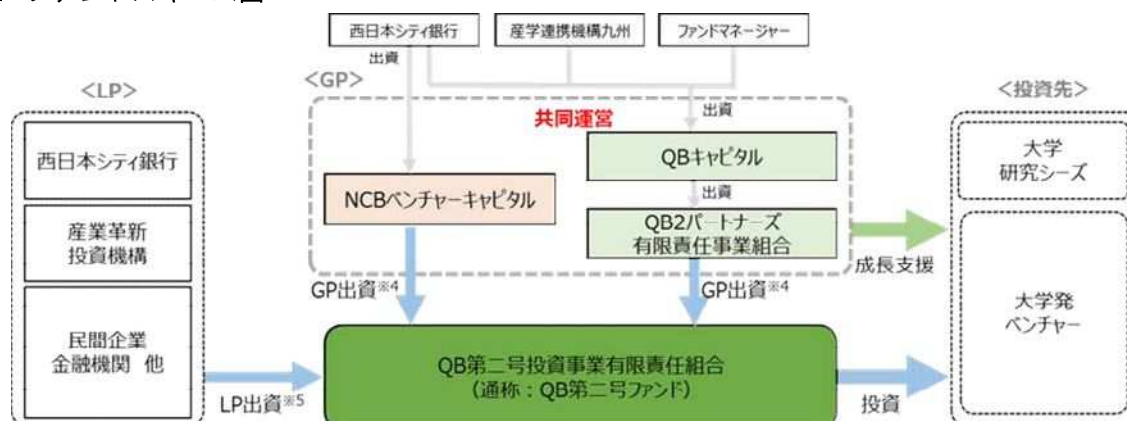
名 称	QB 第二号投資事業有限責任組合（通称：QB 第二号ファンド）
ファンド総額	約 70 億円
無限責任組合員（GP※2）	QB2 パートナーズ有限責任事業組合※1（QB キャピタル） 株式会社 NCB ベンチャーキャピタル
有限責任組合員（LP※3）	株式会社西日本シティ銀行、株式会社産業革新投資機構 民間企業、金融機関 他
設 立 日	2021 年 4 月 30 日（存続期間 10 年）

※1 QB2 パートナーズ有限責任事業組合：本ファンドを運営するために QB キャピタル等が設立した組合

※2 GP（General Partner）：ファンドの運用主体となる無限責任組合員

※3 LP（Limited Partner）：ファンドの出資者となる有限責任組合員

2. ファンドスキーム図



※4 GP 出資：ファンドの運用主体となる無限責任組合員が約束する出資金額

※5 LP 出資：ファンドの出資者となる有限責任組合員が約束する出資金額

3. 運営会社の概要

商 号	株式会社 NCB ベンチャーキャピタル
所 在 地	福岡県福岡市中央区天神 2 丁目 5 番 28 号 天神西通りセンタービル 8 階
事 業 内 容	投資事業有限責任組合財産の運用および管理
株 主	株式会社西日本シティ銀行（100%）
代 表 者	林 弘喜

商 号	QB キャピタル合同会社
所 在 地	福岡市早良区百道浜 2-1-22 SRP センタービル
事 業 内 容	投資事業有限責任組合財産の運用および管理
出 資 者	株式会社産学連携機構九州 株式会社西日本シティ銀行 他
代 表 社 員	坂本 剛、本藤 孝

以 上